

# 自分のやりたいことを見つけるキャリア教育と進路選択

「キャリア」とは、「人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見だしていく連なりや積み重ね」です。「キャリア教育」は、学校の教育活動を通じて、児童・生徒一人ひとりの発達の段階に応じ、「キャリア」を形成させていく取組であり、**社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育成することを目的**としています。

東京都教育委員会では、**生徒が自らの勤務観や職業観を持ってキャリア形成を図っていくための様々な取組の場を提供するキャリア教育を土台として、自ら希望する進路の実現を図ることができる大学の学部や学科などの進学先を決定していけるように進学指導を推進**しています。

## 自らのキャリアを考えるきっかけとなる 東京都教育委員会の様々な取組

### 企業や研究機関等との連携

都立高校7校がスーパーサイエンスハイスクールとして指定されています。各校とも、大学連携、産学連携、海外研修を充実させ、科学技術人材を育成するとともに、高度な理数系カリキュラムの開発を行っています。



**連携先の例：オリンパス株式会社や東京大学先端科学技術研究センター、東京都医学総合研究所など**

### 高大連携

「知」の集積拠点である大学が多く集積している東京の強みを生かし、生徒が自らの適性を知り、大学進学後の学びに結び付けられるよう、大学レベルの専門的な学びに触れる機会を創出しています。



**連携先の例：東京都立大、東京学芸大、電気通信大、東京外語大、東京農工大**

### 国際交流

世界とつながる学習機会の充実により、グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力を育成しています。豊かな国際感覚の醸成のため、姉妹校交流をはじめとした海外の学校との交流の促進、留学生の受入などを実施し、また、海外の教育委員会等、教育行政機関等と連携を進めています。



**交流先の例：アメリカ、イギリス、フランス、UAE、インドネシアなど**

## 進学指導指定校の特色

指定校	指定校説明	取組や特色
進学指導重点校	難関国立大学や国公立大学医学部医学科への進学を実現するために必要な学習に取り組む学校です	難関国立大学等への進学に対応した教育課程の編成/自校作成問題による実力テスト/等
進学指導特別推進校	国公立大学や難関私立大学等への進学を実現するために必要な学習に取り組む学校です	国公立大学や難関私立大学等への進学に対応した教育課程の編成/習熟度授業/等
進学指導推進校	生徒の着実な学力の伸長を図り、進学実績の向上に取り組む学校です	国公立大学等への進学に対応した教育課程の編成/1・2年生から大学受験を意識するための個別相談やガイダンスの定期的な実施/民間の予備校や塾を活用した学力向上支援/等
進学指導研究校	生徒の進学希望を実現するための教育活動を積極的に行う学校です	学習状況や進路希望状況を踏まえた個人面談の実施/学習到達度に応じた補習・講習の実施/等

※各学校の具体的な取組や進学実績は、裏面にHPへの二次元コードがありますのでご覧ください。

上記に加え、丁寧な個別相談・土曜日等の補習、自習室の解放などを行っています。

# 進学指導指定校に在籍する先輩・先生の声

実際に自分の将来についてどのように考え進路を決めたのか、  
志望する大学合格のためにどのように勉強したのか都立高校の卒業生の体験談を紹介します。

## 青山高等学校 卒業生の声

青山高校は、目標達成のための努力ができ、自分らしく夢を追求できる場所です。個性的な先生方との深い絆、そして同級生との刺激的な日々は、私の学校生活を充実させてくれました。何より受験指導における先生方の献身的なサポートは、私の東京工業大学生命理工学院への合格の道を切り開きました。常に支えてくれた先生や仲間たちとの思い出は、私のかけがえのない財産です。青山高校は、そうした素晴らしい人々と出会い、自身と向き合える最高の場所だと私は思います。



## 青山高等学校 進路指導の先生の声

青山高校は、崇高な理念をもち、様々な分野で活躍できる人材を育成しています。そのため生徒は、学習、学校行事、部活動の「三兎を追う」をスローガンとし、躍動感あふれる学校生活を送っています。メリハリをつけた生活を送ることで集中力を高め、行事や部活動に深く関わった生徒ほど第一志望への進路実現を果たしています。平日午前7時30分から午後8時まで開室の自習室、特別講習や個別添削指導等により、保護者からも『青山高校』は子供にとって『青山塾』だと支持され、生徒の夢を叶える学校として全都から注目を集めています。

## 国際高校 卒業生の声

私は都立国際高校のIBコースに入学し、英語でIBの授業を受講し、最終的に第一志望であった米国プリンストン大学に合格することができました。IBコースでは海外大学で学ぶために必要な英語力のみならず、批判的思考力や学術研究のスキルを身に付けることができました。また、私は学校内外での課外活動にも積極的に参加しました。部活動では水泳部と女子サッカー部を兼部し、校外でもボランティア活動や研究活動に力を入れていました。私の総合的な学力や努力を継続する力が多面的に評価され、国内の財団から給付型奨学金をいただき米国大学への進学につながったのではないかと思います。



## 国際高校 進学指導の先生

国際高校は、都立高校で唯一の国際バカロレア(IB)ワールドスクールとしての認定校であり、全校でIBの学習者像を意識した教育活動を実施しています。進学指導では、生徒一人ひとりの強みを活かし、国公立や難関私立大学、さらには海外大学への進学を支援しています。また、「Global Education Network 20」「海外学校間交流推進校」等の指定校として、外国語教育と国際理解教育において高い評価を受け、世界各国の高校と連携しながら、国際的な視野を持った生徒の育成に努めています。これらの特色ある教育プログラムを通じて、生徒たちがグローバルな舞台上で活躍できるようサポートしています。

## 立川高等学校 卒業生の声

中学3年の時に数学オリンピックの問題が本当に衝撃的で面白く、そこから数学というものに興味を持ち始めました。高校入学時は横浜国立大学志望でしたが、数学に興味を持ち京都大学を目指し、その後、一橋大学の経済学部も検討しましたが、数学科志望に転向しました。東京大学の理系から経済学部にも行ける進振り制度に魅力を感じ、数学科への挑戦を決意しました。受験では東大理科2類を選択し合格。結果は満足で、後悔はありません。



## 立川高等学校 進路指導の先生の声

進学指導重点校として志を高く持たせ、難関国公立大学等を目標に3年間を通じた計画的な指導を行うとともに、SSHとして総合型選抜等も視野に入れ、文理を問わず科学的思考力等を身に付けた国際性豊かな人材の育成に取り組んでいます。また、新しい時代を担い社会に貢献するための人間力の育成にも重きを置いています。以下、主な取組です。進路ガイダンス/学習オリエンテーション/進路部通信/進路ノート/先輩からの手紙/難関大学訪問/大学出張講義/自習室/夏季講習等

